

履修年次	科・コース	教科名	科目名	単位数	履修形態
高校1年	普通科・一貫特進	国語	国語総合（古典）	3	必修

教科書	精選古典B（東京書籍）
その他の教材	新総合 図説国語（大修館書店） 《七訂版》体系古典文法（数研出版） 《七訂版》体系古典文法 学習ノート（数研出版） 漢文学習必携 二訂版（京都書房）、漢文学習必携演習ノート（京都書房） 古文単語315（桐原書店）

目標	古典文学を深く学習させることで、日本の長い歴史を考えさせ、日本人としてのアイデンティティーを見つめさせる。 生涯にわたり古典を愛好する心情を育て、豊かな情操を養う。
学習のねらい	①登場人物の心情と性格を読み取り、物語のおもしろさを理解させる。 ②古語、文法の働きに注意しながら、登場人物の行動と心理を読み取らせる。 ③古典文学に触れさせ、日本人としての教養を深めさせる。 ④日本に大きな影響を与えた漢文を理解させる。 ⑤漢文の持つ思索性や美意識に注意させ、凝縮された表現を深く味合わせさせる。
定期考査	中間考査・期末考査ともに実施（年5回）
評価の観点 および 評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学期評価……中間考査4割程度、期末考査4割程度、平常点2割程度 ・学年評価……学期評価を総計して3で割ったもの（各学期の平均） ・平常点は以下の項目で評価する ・授業態度（全学期） ・課題ノート、各自の古文・漢文ノート、プリント提出（全学期随時） ・文法テスト、古語テスト、漢文句形テスト（随時） ・復習テスト（二学期）
履修上の注意	<p>授業は、以下の点における予習に重点を置き、各自工夫した学習を心がけてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文を繰り返し音読する。 ・ノートに教科書の本文を行空けで写し、語句の意味のわからない所を辞書で調べて書き込む。現代語訳を行い、訳せない箇所を明確にしておく。また、疑問点はチェックしておき授業に備えておく。 ・活用表や補助教材のプリントを配布したものを、各自なくさないようにファイルを用意して綴じておく。 ・授業には集中して臨み、その場で理解するように努める。なお、わからない所はそのままにせず、担当教師に質問して解決するようにする。 ・復習として文法・古語を整理する。 ・課題等がある場合は、期日を守り提出する。

期	月	学習項目・学習内容	テストと評価
1 学期	4 月	(古) 宇治拾遺物語「小野篁、広才のこと」(敬語) 古典文法の復習(用言)	
	5 月	(古)伊勢物語「初冠」 古典文法の復習(助動詞) 古典文法(格助詞・接続助詞) (漢)小話「漱石枕流」 漢文の復習(熟語の構造、文の構造、訓読法) 漢文句法(使役、抑揚)	【一学期中間考査】 ・語句理解 ・内容理解 ・文法、句法
	6 月	(古)大和物語「姨捨」 枕草子「九月ばかり」 古典文法復習(助動詞) 古典文法(副助詞・係助詞・終助詞・間投助詞) (漢)小話「先從隗始」 漢文句法(否定)	【一学期末考査】
	7 月	(古)「中納言参り給ひて」「雪のいと高う降りたるを」 古典文法復習(助動詞) 古典文法(助詞、敬語) (漢)小話「蘇武持節」 漢文句法(否定)	・語句理解 ・内容理解 ・文法、句法、理解
夏季休業			
2 学期	9 月	(古)方丈記「安元の大火」 古典文法(敬語) (漢)詩「鹿柴」「早発白帝城」「登岳陽楼」 漢文句法(使役・受身)	
	10 月	(古)平家物語「忠度の都落ち」 古典文法(敬語) (漢)史記「鴻門の会」 人間論「性相近也」「性善也、猶水之就下」 漢文句法(疑問)	【二学期中間考査】 ・語句理解 ・内容理解 ・文法、句法
	11 月	(古)更級日記「門出」「物語」 古典文法(識別) (漢)「四面楚歌」「項王自刎」 漢文句法(反語)	・語句理解 ・内容理解 ・文法、句法、理解 【二学期末考査】
	12 月	(古)大鏡「道長、伊周の競射」 古典文法(識別) 続き (漢)「四面楚歌」「項王自刎」(続き) 漢文句法(比較)	
冬季休業			
3 学期	1 月	(古)大鏡「道長、伊周の競射」(続き) 蜻蛉日記「なげきつつひとり寝る夜」 古典文法(識別) (漢)人間論「性相近也」「性善也、猶水之就下」 漢文句法(比況)	ノート提出
	2 月	(古)蜻蛉日記「なげきつつひとり寝る夜」(続き) 古典文法(識別) (漢)人間論「人之性悪」「無用之用」 漢文句法(比況)(仮定)	・語句理解 ・内容理解 ・文法、句法、理解 【学年末考査】
	3 月	(古)蜻蛉日記「あまぐもにそる鷹」 古典文法(識別) (漢)演習問題 漢文句法(限定)(累加)	